

長子配布

令和4年度 後期学校アンケートの結果(12月実施)

2月24日(金)

内灘町立清湖小学校

保護者アンケートにご協力をありがとうございました。アンケート結果を、児童アンケート・教職員アンケート及び、前期(R3. 7月)のアンケート結果(A+B)と比較できるよう並べました。ご覧ください。(○: +3%以上 ▲: -3%以上)
 保護者アンケートより、ほとんどの項目でA+Bを選んだ方が80%を超え、本校の学校教育にご理解いただけていることがうかがえ、ありがたく存じます。改善が必要なことにつきましては、方針を示して取り組んでいきます。これからも保護者の皆様の信頼に応えられるよう、子供たちの健全育成に家庭・地域とともに取り組んでまいります。ご理解とご協力をお願いいたします。
 なお、裏面には、保護者の皆様からお寄せいただきましたご意見と、それに対する学校の考えを載せました。
 ※保護者アンケートの割合(%)は、E(判断しにくい)については、全体(A~Eすべての合計)の中での割合、A~Dについては、Eを抜いた数字(A~Dの合計)の中での割合です。

集計表	数字は%	保護者							児童							教職員							考察・改善に向けて
		A	B	C	D	E	A+B	7月 A+B	A	B	C	D	A+B	7月 A+B	A	B	C	D	A+B	7月 A+B			
1	子どもは、学校に行くのを楽しみにしている。	57	37	5	1	0	94	93	63	27	5	4	90	○	86							「あまり楽しくない」「楽しくない」と答えた児童に対して、見取りや聞き取りを丁寧にしていく中で、きめ細かな支援を行っていく。また、児童の自己有用感が高まるような活躍の場や認められる場を設け、意欲を喚起していく。	
2	子どもは、授業に落ち着いて取り組んでいる。(授業参観等から)【教職員は「積極的に」】	53	38	8	1	1	91	○	88							25	56	19	0	81	▲	94	自分の考えやまとめ、振り返りをしっかり書く時間を設けている。また、挙手による発言を促すだけでなく、ペアやグループ活動で全員の考えを表出する場を設けるようにすることで、児童の表現力を高めていく。
3	子どもは、生活の中で環境を大切にしている(節電、節水、ごみの減量、残さず食べる等)。	31	52	16	1	1	83	○	75	64	32	4	0	96	○	93							コロナ感染予防対策で、節水や節電が難しい状況ではあるが、新しい生活様式の中でできることから行動し、児童委員会活動でも積極的な取組を行わせていきたい。
4	子どもは、学年目標時間(10分間×学年以上、1年生は20分間)以上の家庭学習(宿題・読書を含む)にきちんと取り組んでいる。	38	39	16	7	0	77	79	53	31	14	2	84	85	31	62	8	0	93	▲	100	8割の児童は、宿題等の家庭学習の習慣が身に付いている。お家の方と連携しながら、漢字・計算ステップアップ週間等を利用してさらに学習習慣を身に付けさせる。	
5	子どもは、将来の夢や希望をもっている。	44	41	12	4	4	85	○	80	60	24	8	8	84	82							自分の目標や夢をもつことの素晴らしさを、道徳や総合の学習、日々の生活の中で気付かせていく。また、学習面・生活面において、児童をよさを認める機会を多く作り自己有用感を高めていく。	
6	子どもは、家庭や地域でしっかり挨拶をしている。【教職員は「学校でのあいさつ・正しい服装」】	49	37	12	2	0	85	▲	88	58	31	9	2	89	91	6	69	19	6	75	75	6年生が率先してあいさつ運動に取り組んでいる。2学期はいろいろな学年がさけび隊に参加し、「いつでも・どこでも・だれとでも」を意識したあいさつができるようになってきた。	
7	子どもは、学校生活や帰宅後の遊び等で、友だちと仲良くしている。	67	31	2	1	0	97	○	94	58	32	5	5	90	88							子供たちの自己肯定感が高まるように、児童も教師も「キラキラカード」を活用し、良いところをお互い認め合うことができた。お昼の放送などで、児童や教師が「キラキラカード」を読むコーナーを設け、紹介した。	
8	子どもは、何があってもいじめは絶対にしてはいけないとよく分かっている。	78	22	0	0	0	100	99													どんな理由があっても、いじめはいけないということを折に触れ指導しながら理解を深めていく。また、保護者からの連絡や友達アンケート、心のポストから校内で組織的に対応し、職員全体で情報を共有し、児童を見守っていく。		
9	子どもは、朝食をしっかりと摂っている(複数の献立)。	52	36	10	2	1	88	89													朝食を食べることがなぜ大切なのかを学年の実態に応じて、指導する機会を設けていく。また、食べてこない児童への声かけも丁寧に行い、指導を続けていく。		
10	子どもは、起床、就寝、テレビ・ゲーム等の時間を守っている。	21	35	29	15	3	56	▲	61													保健だよりや給食だよりを通して、早寝・早起き・朝ご飯について啓発した。ゲーム等の時間については、実態を保護者に伝え、「親子のホッとネット大作戦」の資料等を通して、再度家庭で話し合いをもつよう促す。また、ネットトラブル等においてはその都度指導した。	
11	子どもには、頑張っているところや良いところがある。	79	20	1	0	0	99	99	43	34	13	10	77	▲	80							学校生活全般において、児童の取り組みに対し意図的に褒める場を増やし、児童一人一人に自信や自尊感情を持てるようにしていく。児童の頑張りを認める「キラキラカード」を活用し、その頑張りを広め、認め合えるような働きかけを行っていく。	
12	子どもは、家庭での仕事(手伝い)を行っている。【児童・教職員は「学校での清掃活動・当番活動等」】	31	47	16	6	0	79	○	75	72	25	2	0	97	96	25	69	0	6	94	94	自分たちで企画・運営できたことについて認め合い、褒めていくための機会や場を工夫していくことで、仕事に対する責任感がついてきている。これからも引き続き、認め、褒める場面を増やしていく。	
13	先生は、子どもの困ったことや悩みに対して相談に乗っている。	58	36	4	1	9	94	93	77	19	2	2	96	95							日頃の児童の様子を丁寧に見ていく中で、ほんの少しの変化にすぐに対応できるように、これからも職員がアンテナを高くしていく。また、友達アンケートや心のポストも活用していく。さらに、スクールカウンセラーとの連携もきめ細かく図っていく。		
14	先生は、子どもの頑張りや力の伸びを適切に認めている。	63	34	3	0	5	97	96	76	19	4	2	95	94							引き続き、よいところを認め合う「キラキラカード」を児童も教師も活用していく。教師が児童を認めることを継続しながら、児童が相互に認める場を意図的に設け、認め合える集団づくりを目指す。		
15	先生は、子どもの間違った言動をきちんと指導している。	58	37	4	1	5	95	96	82	16	2	1	98	97							これからも、子供たちの話を丁寧に聞き、迅速に解決が図れるような組織的対応を心がけていく。児童に間違いがあった場合は、しっかり理解できるよう丁寧な指導を心がけていくと同時に、保護者との連携を図っていく。		
16	学校は、ホームページやお便り等で教育方針や子どもの様子を分かりやすく伝えている。	45	49	6	0	2	94	92							20	73	7	0	93	94	毎月の「学校だより、学年だより、保健だより、給食だより、学年だよりの道徳コーナーやホームページ、学校掲示等で、学校の様子や児童の様子を具体的に知らせしていく。特に学校ホームページの「子供たちの様子」のアップの回数を増やしていく。		
17	学校は、交通事故や不審者等から自分の身を守る方法について子どもに指導している。	65	34	0	0	2	99	98							50	50	0	0	100	100	学校での指導とともに、毎月の交通街頭指導を継続し、保護者と連携しての交通安全指導にも取り組んでいく。		
18	学校は、家庭からの連絡や相談に対して適切に対応している。	59	37	4	0	3	96	▲	99							36	64	0	0	100	○	93	保護者から信頼していただける学校になるよう、努力を継続していく。また、スクールカウンセラーや専門機関等の協力も得て相談体制の充実を図ることによって、児童にとってよりよい教育活動が推進できるようにしていく。
19	学校は、施設や設備などの環境整備を十分行っている。	43	47	9	1	3	90	92							31	69	0	0	100	100	1ヶ月に一回、定期的に安全点検を行っており、担当者が迅速に対応している。本校も創立26年目を迎え、施設の老化が激しくなっているが、優先順位をつけ、修繕していく。		
20	学校は、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。	46	44	10	0	6	90	89							47	47	7	0	94	▲	100	これまでも一貫した姿勢で取り組んできているが、さらに継続して、未然防止・早期対応を心掛け、学校全体で共通行動をしていく。いじめ対応アドバイザーの先生との連携も図っていく。	